

音楽家の身体症状について ―演奏を続けるために知っておきたいこと―

1. 日 時： 2026年1月31日(土) 15:45~16:45
2. 場 所： F-215教室 聴講： 学内のみ可
3. 対象学生(必修)： 希望者のみ
4. 講師紹介： 田辺 勝久(西宮市立中央病院 整形外科主任部長)

西宮市出身。私立灘中学校・灘高等学校卒業。大阪大学医学部卒業(1992年)、大阪大学大学院医学系研究科修了(医学博士)。

大阪大学医学部附属病院、日本学術振興会特別研究員、Yale大学神経学教室などを経て、現在は西宮市立中央病院整形外科 主任部長。

楽器演奏者の診療に携わり、「音楽家のための整形外科」を主要テーマとして研究・診療を行っている。楽器の構造や奏法にも深い興味を持ち、医学的視点から演奏をサポートしている。

5. 講 義 概 要：

昨年、本学のピアノ専攻・コースの学生および教員を対象に実施したアンケート調査では、

61% が「演奏に支障のある症状」を経験しており、

72% が「音楽家専門の医療機関があれば受診したい」と回答した。

この結果から、多くの演奏家が身体的な問題を抱えながらも、十分な支援を受けられていない現状が明らかとなった。

本講義では、

1. アンケート結果から見てきた演奏家特有の身体的問題について解説する
2. 演奏を長く続けるために必要な基礎知識と、障害の予防および対処法について紹介する